

リリースノート - Ki Pro Rack v6.5.1

Firmware update for Ki Pro Rack

全般

このファームウェアアップデートは、Ki Pro Rack の機能改善と機能拡張を含みます。

機能と設定、および更新についてはクイックスタートガイドとインストレーション&オペレーションユーザーガイドを参照してください。(これらのドキュメントは、www.aja.com で入手することができます)

機能拡張と改善点

- ・ Avid Media Composer 用のファイルサポートを改善
- ・ ダウンコンバートした際のオーディオチャンネルマッピングの問題を修正
- ・ リファレンス信号としてコンポーネント入力の Y 入力 (CVBS on Y) を使用できるよう改善
- ・ SDI RP188 エンベデッド信号のパススルーをサポート

使用上の注意点

- ・ファームウェアのアップデートを行う前に、CONFIG メニューで工場出荷状態にリセットすることをお勧めします。
- ・ファームウェアのアップデートを行った場合、Web ブラウザと Ki Pro Rack との接続は解除されます。再接続を行うには、ウェブブラウザのページをリロードしてください。
- ・Ki Pro Rack で収録したクリップを Final Cut Pro 7 に読み込んだ場合、「最適化されていない」旨のダイアログが表示される場合がありますが、これらのクリップは問題なく Final Cut Pro 7 で使用できます。
- ・Ki Pro Rack で収録中にファームウェアのアップデートを行わないでください。アップデートを実行する前には Ki Pro Rack が停止状態にあることを確認してください。